

第四小コミュニティだより

No.6



～地域と共に育つだいよんの子～

平成30年2月28日

CS 理事長 鈴木逸郎

校長 伊藤卓哉

日差しの明るさに春を感じる季節となりました。つい先日までこの地域でもインフルエンザが猛威をふるっていましたが、少し落ち着いてきたようです。校庭で元気に遊ぶ子どもたちの姿を見ることができます。

今年度も残りわずかとなっていました。学校では学年末に向けて、学習のまとめに取り組んでいます。6年生は卒業式の練習がはじまりました。自信や意欲をもって中学校に進んでほしいと思います。

放課後宿題サポート

1月17日からの宿題サポートは水曜日の放課後に読書室で開催しています。
約50名の申込みがあり、
ボランティアと共に頑張っています。

子どもたちは真剣に取り組んでいます。わからないときはボランティアに聞いて、わかるまでがんばっていますよ！

宿題サポートに行くのが楽しみです。
勉強するのも楽しくなってきたよ！



6年生ナップザックできたよ！

..2月21日



ボランティア4人と共に子どもたちはナップザック作りに取り組みました。聞きたいときにボランティアが近くにいてくれて、作業はスムーズに進み、全員完成しました！！

読み聞かせボランティア研修会

…1月28日

嬉野ふるさと会館で「読み聞かせボランティア」の研修会がありました。本校の読み聞かせボランティア「コアラの会」からも積極的に参加していただき、低学年から高学年への読み聞かせの本の選び方、読み聞かせの方法等を教えていただきました。



林 千智講師



グループ交流

講演では「子どもたちが自分で本を開けるようになるため、ほんの入り口である絵本を読んであげる」という話が印象的でした。グループ交流では他校の読み聞かせグループとの交流もはかれ、とても充実した時間を過ごすことができました。（参加者より）

第6回第四小学校コミュニティ・スクール理事会報告

2月13日に第6回理事会を開催しました。

理事会では1月に実施した学校アンケート結果をもとに意見交換をしました。

児童アンケートから「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標がある」といった自己肯定感に関する項目は、全国の6年生を対象に行われた調査と比べて高い数値が出ている一方、「家では、自分で計画を立てて勉強している」「『寝る時刻』『起きる時刻』を決めて守っている」児童は低い数値が出ている子とがわかりました。生活習慣に関する質問項目では保護者アンケートからも、他の質問項目の数値より低いことがうかがえ、家庭での生活習慣をどうしていくかが課題と言えます。

また、次年度の取組を話し合う中で、どんな子どもを育っていくかをはっきりさせていく必要があるのではないか、主体的に判断して行動していく力をつけていくために、めざす子ども像をより具体的なものとなるよう見直していくことを確認しました。

ボランティア募集中！！

興味のある方はぜひ
ご連絡ください



連絡先 C S 担当教諭 松井研吾・松葉真希

第四小学校 電話 51-0751 FAX 51-6570

メール yon2es@mctv.ne.jp